

お知らせします 市の財政状況

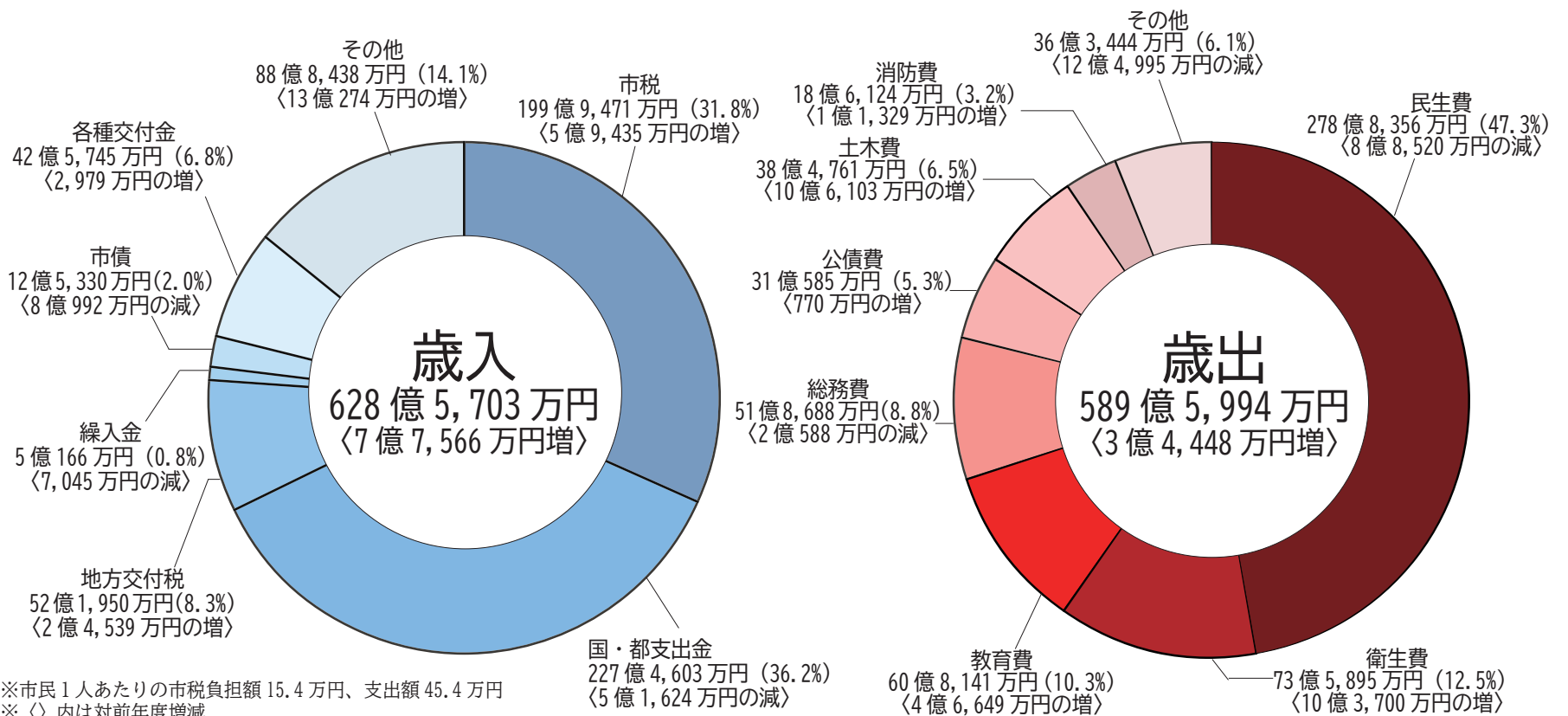
問 財政課



令和4年度決算状況

☆一般会計決算概要

令和4年度は、誰もが安心して生き生きと暮らせる「活力ある青梅」の実現に向け、「第6次青梅市総合長期計画」の最終年度として、各事業を推進するとともに、効率的な行政運営や、各事業の選択と集中、再構築などに取り組み、「持続可能な財政運営の確立」を目指しました。
「安全で快適に暮らせるまち」として、消防車両10台を更新したほか、「次代を担う子どもをみんなで育むまち」では、義務教育就学児の医療費負担について無償化しました。
また、「文化・交流活動がいきづくまち」として旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施し、「都市基盤が整う魅力あるまち」では、青梅駅前再開発事業について再開発組合へ補助金を交付し、解体・建物工事に向け支援しました。
新型コロナウイルス感染症への対応については、ワクチンの集団接種を実施するとともに、地域経済を支える取り組みとして子育て世帯や住民税非課税世帯等への給付金の支給、プレミアム付き商品券の発行やキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施しました。



☆各会計の決算状況

会計名	予算現額	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	640億6,340万円	628億5,703万円	589億5,994万円
特別会計			
国民健康保険会計	149億7,245万円	143億3,350万円	142億902万円
後期高齢者医療会計	36億9,714万円	36億8,675万円	36億8,098万円
介護保険会計	109億7,213万円	106億5,191万円	104億5,946万円
下水道事業会計			
収益的収支	39億6,901万円	39億20万円	38億8,360万円
資本的収支	23億2,378万円	6億9,300万円	18億9,186万円
モーターボート競走事業会計			
収益的収支	775,356万円	761億2,648万円	740億839万円
資本的収支	9,985万円	0万円	9,074万円
病院事業会計			
収益的収支	184億2,328万円	187億2,717万円	180億313万円
資本的収支	66億1,941万円	53億3,391万円	64億1,764万円

資金不足比率

会計名	資金不足比率
下水道事業会計	—
モーターボート競走事業会計	—
病院事業会計	—

※資金不足額がない場合は、「—」と表示しています。

☆基金・市債

	基金	市債
令和4年度末の現在高	137億4,908万円	549億4,435万円 (※)
市民1人あたりの現在高 (前年度)	10.6万円 (9.1万円)	42.3万円 (41.2万円)

※一般会計 306億9,884万円、下水道事業会計 149億8,705万円、病院事業会計 92億5,846万円

令和5年度上半期予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	616億 611万円	283億5,981万円	261億2,726万円
特別会計			
国民健康保険会計	147億9,672万円	58億9,440万円	53億1,667万円
後期高齢者医療会計	38億9,010万円	17億3,040万円	12億6,407万円
介護保険会計	114億8,932万円	51億1,663万円	44億5,061万円
下水道事業会計			
収益的収支	39億8,700万円	22億1,099万円	17億9,286万円
資本的収入	13億6,855万円	1億6,400万円	-
資本的支出	27億5,680万円	-	8億6,510万円
モーターボート競走事業会計			
収益的収支	839億4,573万円	363億7,776万円	348億8,385万円
資本的収入	0万円	0万円	-
資本的支出	2,987万円	-	1,408万円
病院事業会計			
収益的収入	193億7,288万円	90億2,413万円	-
収益的支出	193億9,994万円	-	92億6,451万円
資本的収入	104億1,176万円	1,942万円	-
資本的支出	124億3,692万円	-	15億542万円

☆健全化判断比率・資金不足比率

市は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率と資金不足比率を算定し、監査委員の審査を経て、市議会に報告するとともに公表しています。

令和4年度決算に基づく各比率の算定結果は、すべて基準を下回っており、市の財政運営が健全であることを示しています。

健全化判断比率

項目	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	11.91%	20.00%
連結実質赤字比率	—	16.91%	30.00%
実質公債費比率	2.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率がない場合、「—」と表示しています。